

ボーリング柱状図

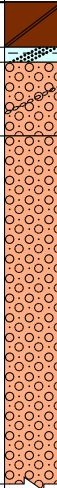
調 査 名

ボーリングNO.

事業・工事名

シートNO.

ボーリング名		B-1		調査位置						北緯		36° 19' 04.0000 "											
発注機関		栃木県足利土木事務所				調査期間		2008-08-22 ~ 2008-08-26				東経		139° 26' 28.0000 "									
調査業者名				主任技師		現 場 代 理 人		コ 鑑 定 者				ボーリング責任者											
孔 口 標 高		35.57 m		角 上				方 向				地盤勾配				使用機種		試錐機		ハンマー落下用具			
総掘進長		6.45 m		度 下		0° 0.00°		方 向		北 0° 180° 南 0°		地盤勾配		鉛直 0° 90° 0.00°		エンジン		ポンプ					

標尺	層高	厚	深	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位(m) ／ 測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室内試験	掘進月日		
												深度	10cmごとの打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	深度	試験名および結果	深度	試料採取方法				
													0	10	20									
(m)	(m)	(m)	(m)									(m)			(m)		(m)							
	34.97	0.60	0.60		盛土 (BS)	暗茶灰			表部5cmアスファルト 下部砕石 (暗灰) 厚さ0.35m 0.40～0.60間は礫混り砂の盛土材 礫φ10～30mm 礫率20%以下 旧表土 含水多い 軟らかい															
1	34.77	0.20	0.80		砂質シルト (MS)	暗茶灰			礫φ20～80mm 含水少 φ80～120mmの玉石密集する (全体の40～50%) マトリックスは粗砂及び小礫															
2	33.77	1.00	1.80		玉石混り砂礫 (GS-B)	暗茶灰		緩い	礫φ20～80mm 含水少 φ80～120mmの玉石密集する (全体の40～50%) マトリックスは粗砂及び小礫															
					砂礫 (GS)				礫間は粗砂で充填される 上部含水少 1.90～3.00間φ80～120mmの玉石多量に点する -3.00m φ20～70mmの礫主体である マトリックスは粗砂である 含水大 礫7：砂3全体にルーズである		08/26 3.05												08/22	
													1.15	2	14	1	8	1	8	4	30			
													1.45									4		
													2.15											
													2.45	11	9	8	8	28	30			28		
													3.15											
													3.45	5	5	5						15		
													4.15											
													4.45									24		
													5.15											
													5.45	5	9	10						24		
	29.12	4.65	6.45										6.15											
													6.45	14	17	12						43		08/26